



## 令和6年 能登半島地震について

元旦に発生した能登半島大地震により220名以上が尊い命を落とされ、3万人以上の方々が避難生活を余儀なくされました。お亡くなりになられた方々に哀悼の誠をささげるとともに、被災されたすべての皆様にお見舞いを申し上げます。

日本海に面する雪国特有の厳しい寒さの中での避難所生活。限られた食事や水、衛生面で充分とは言えない環境などを被災者にしいてしまい、大変心苦しく思っております。復旧・復興に向け被災者に寄り添った支援に努めて参ります。

過酷な状況の中、被災地で活動される皆様には深甚なる敬意と感謝をしております。あまり報道されていませんが、被災地では計1万名以上の自衛隊・警察・消防が派遣され1233名(1/13時点)の方が救助されました。そして、国土交通省や建設関連企業を中心とした皆様のご尽力により幹線道路・電力・水道などのインフラ復旧が進んでいます。

1日も早い被災地の復旧・復興に向けて、衆議院の災害対策特別委員会の理事として、国土交通委員として全力で取り組んでいくことをお約束申し上げます。

衆議院議員 神津たけし

神津たけし事務所 立憲民主党長野県第3区総支部

上田 〒386-0023 長野県上田市中央西 1-7-7 北大手ビル 201

電話:0268-71-5250 FAX:0268-71-7883

佐久 〒385-0011 長野県佐久市猿久保 668-1 ミニタウン A&A-2

電話:0267-88-7866 FAX:0267-88-7789

# 政治とカネの問題!!内閣不信任決議案提出

臨時国会の最終日となる12月13日に岸田内閣に対する内閣不信任決議案を提出し、衆議院において党を代表し賛成討論に立ちました。

## 岸田内閣不信任決議案・賛成討論(抜粋)

自民党におけるパーティー収入裏金事件により、国民の内閣に対する信頼は完全に失墜いたしました。リクルート事件の反省の下、「派閥を解消する。」としていた自民党はどこに行ってしまったのでしょうか。金の力で動く政治は変えるべきではないでしょうか。

岸田総理、(派閥の)パーティーを当面の間自粛する程度では、国民は到底納得できません。今、この議場に、脱税した議員や前回の選挙戦で汚れたお金によって当選した議員がいるのであれば、その方は自らの出处進退を判断すべきときではないでしょうか。

国民が物価高で苦しんでいる中、「国民は増税、自民は脱税」では、国民が納得しません。

岸田総理、その場でうなずいてお答えください。あしたにも行うとされている内閣改造人事では、新任はもちろん、続投の大臣、副大臣、政務官も含め、パーティー券収入が不記載の人は一人もいないと断言できますか。お答えいただけないのは残念です。

「予算配分は金次第、政策も金次第。」自民党の先生方に問いたいのは、地獄の沙汰も金次第のような政治が国民のためになるのでしょうか。岸田総理の口癖でもある、「あしたは今日よりもよくなる」と信じている国民のためになるのでしょうか。



本会議での賛成討論につきましては、下記QRコードから衆議院インターネット中継の録画をご覧ください。ぜひご視聴ください。

